SOTEC

WinBook S series
—Windows2000 Model—
ファーストステップガイド

はじめにお読みください



梱包品を確認する

置き場所を決める

接続する

Windows2000
セットアップを始める

ファーストステップが
終了したら

1 梱包品を確認する

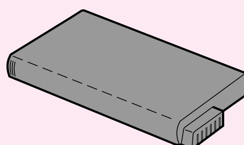
梱包内容を確認してください。梱包内容に不足または不備がある場合は、SOTECテクニカルサポートセンタ（SOTECテクニカルサポートサービスのご案内参照）にお問い合わせください。

機器・ケーブル類

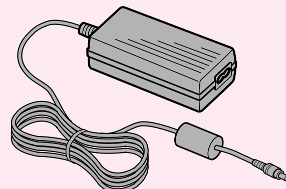
WinBook本体



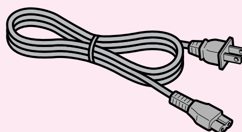
バッテリパック
(梱包時は未装着です)



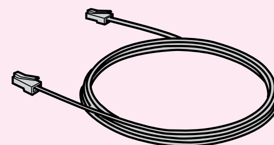
ACアダプタ



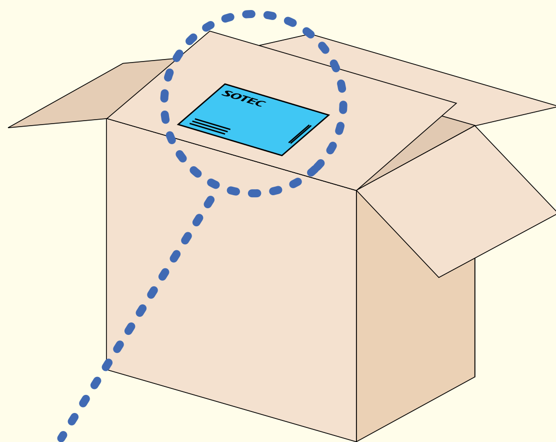
電源ケーブル

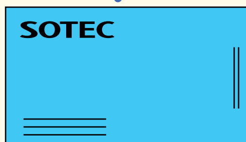


モジュラーケーブル



保証書・その他

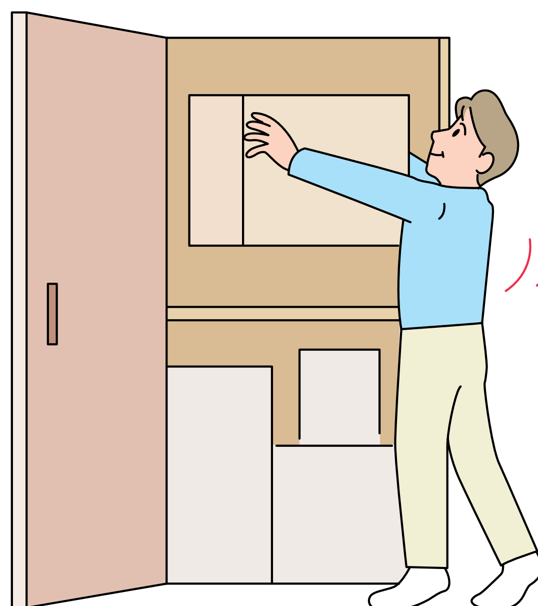




封筒(外箱に貼っています)
・カスタマID・保証書お申込書



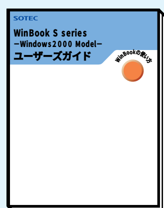
梱包箱は、返却修理等の際に必要になります。捨てずに保管してください。



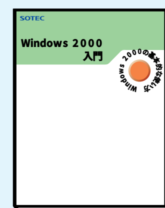
マニュアル・ソフトウェア類



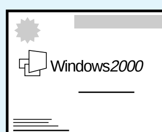
WinBook S series
ファーストステップガイド(本書)



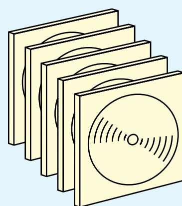
WinBook S series
ユーザーズガイド



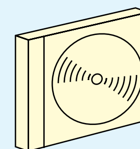
Windows2000入門



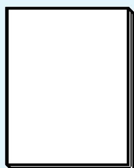
Windows2000
クイックスタートガイド



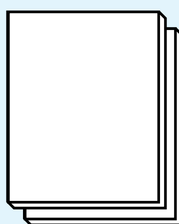
付属CD-ROM
・アプリケーションCD-ROM×4
・Tideo CD-ROM



リカバリCD-ROM
(1枚のケースに2枚収納
されています)



SOTECテクニカルサポート
サービスのご案内



各種ソフトウェアマニュアル
・Easy CD Creator ユーザーズガイド
・Tideo ユーザーズガイド



- **注意書き**
- **カタログ等**
- **SOTECケアシート**

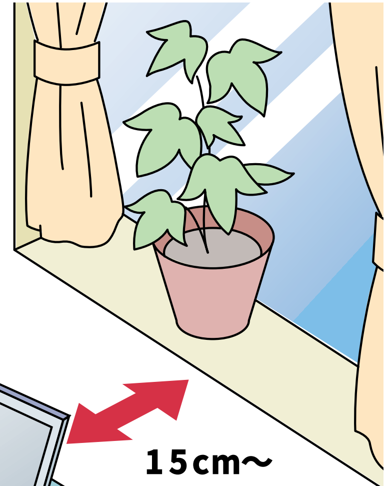
「置き場所を決める」へ

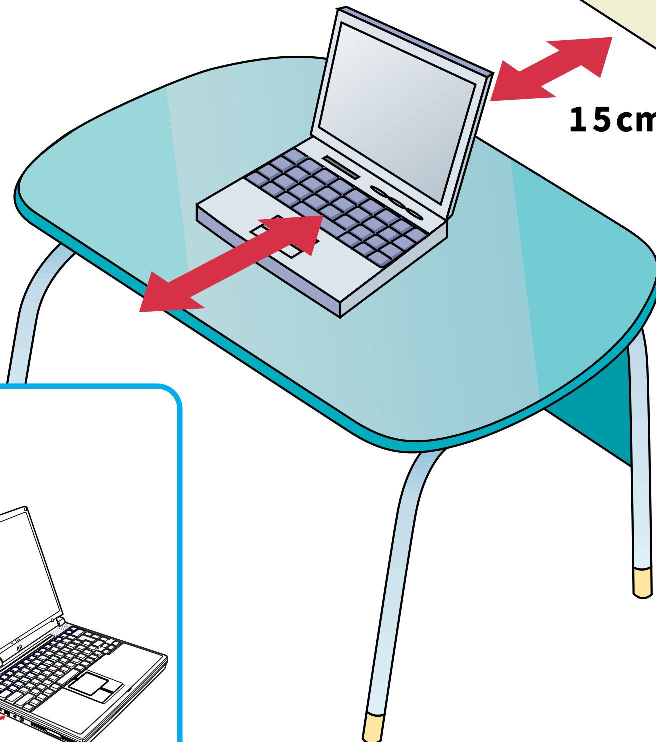
2 置き場所を決める

WinBook が手元に届いたら、まず、設置場所を決めてください。



安全に関するご注意
本製品をお使いになる前に、「WinBook S series ユーザーズガイド」を必ずお読みいただき、使用上の注意をご確認ください。

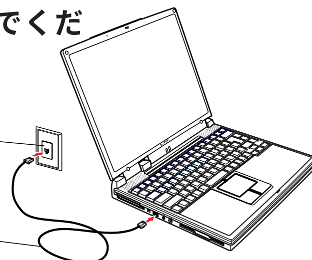




1 パソコンのうしろは、接続ケーブルの配線のため、15cm 以上開けてください。

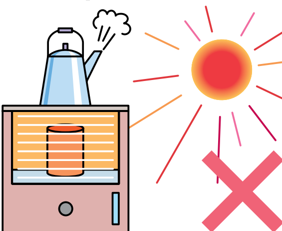
2 パソコンの前は、キーボードやタッチパッドが操作しやすいようにゆとりをもってください。

3 インターネットを利用する場合は、電話回線コンセントが近くにある場所を選んでください。

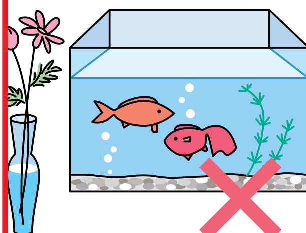


置いてはいけない場所

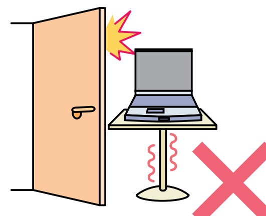
直射日光のあたる場所、ストーブなど熱源の近くには置かない。



水がかかりそうな場所には置かない。

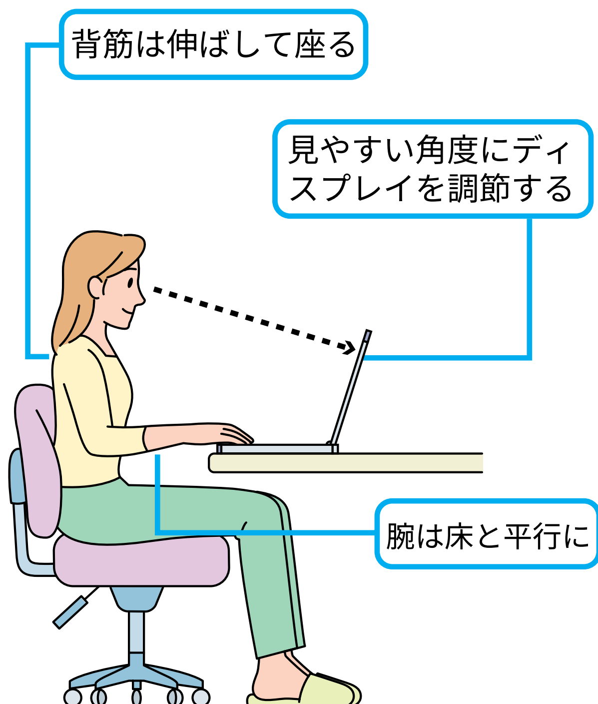


不安定な場所、物がぶつかりそうな場所には置かない。



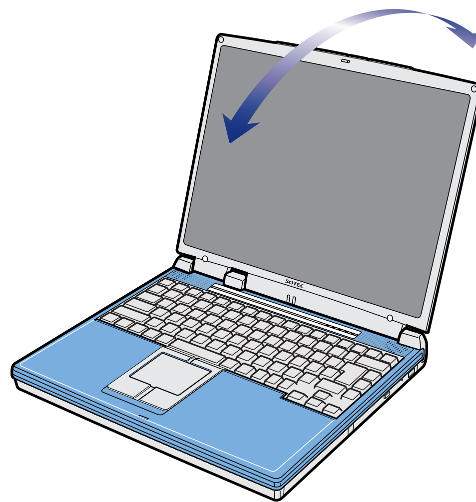
正しい姿勢について

次のように正しい姿勢で、パソコンの前に座ってください。



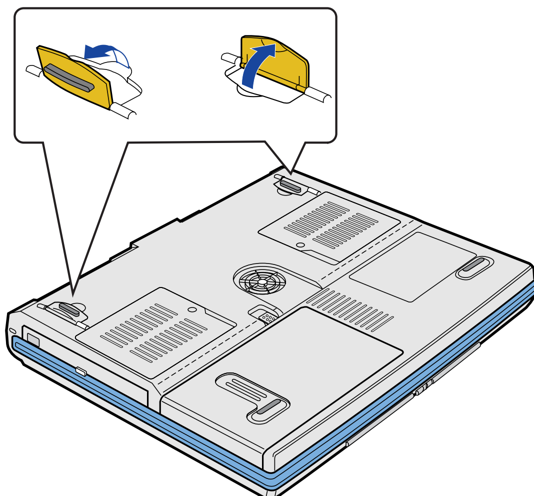
ディスプレイの角度調節について

ディスプレイを見やすい角度に調節できます。



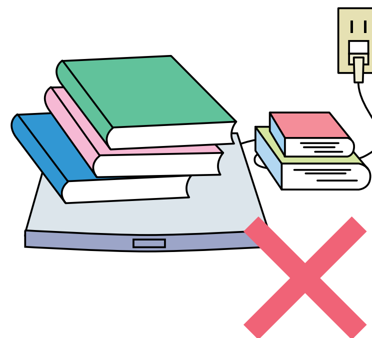
キーボード部の角度調節について

本機の底面のスタンドを持ち上げて、使いやすい角度に変えられます。



管理について

本体および電源ケーブルの上には重いものをのせたり、ファンの通風孔を塞がないでください。



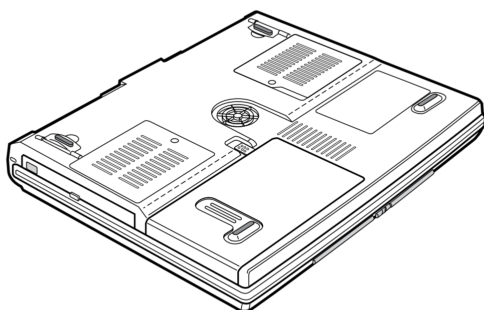
「接続する」
「Windows2000 セットアップを始める」へ

3 接続する

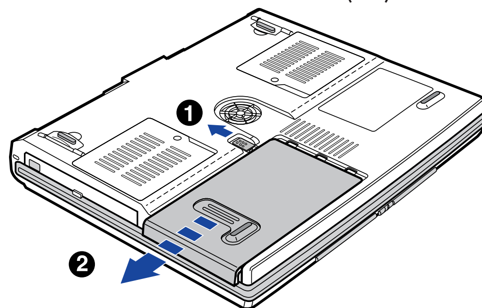
必要な機器を接続しましょう。スキャナやプリンタなど、すでに周辺機器をお持ちの場合でも、Windows2000のセットアップが終了するまでは接続しないでください。

1 バッテリパックを取り付けます。

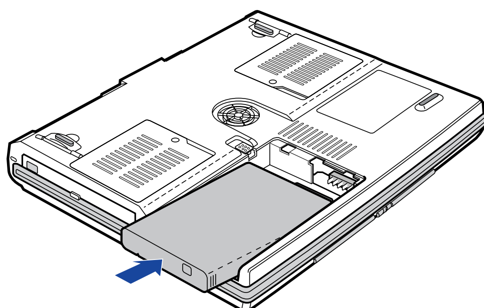
1 ディスプレイカバーを閉じ、本体を裏返して、静かに置きます。



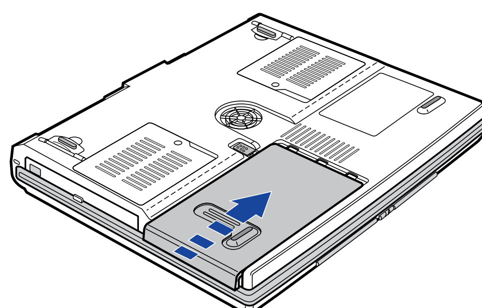
2 バッテリカバーのラッチを、図の矢印の方向にスライドさせながら(❶)、カバーを取り外します(❷)。

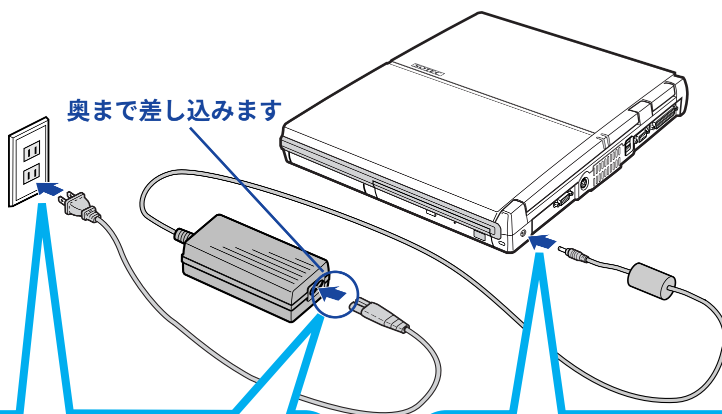


3 バッテリパックをスライドさせながら取り付けます。



4 バッテリパックが確実に装着されているのを確認しバッテリカバーを取り付けます。





3 電源ケーブルをＡＣアダプタと電源コンセントに接続します。

2 ＡＣアダプタのプラグを、本体のＤＣ入力端子に差し込みます。

4 Windows2000 セットアップを始める

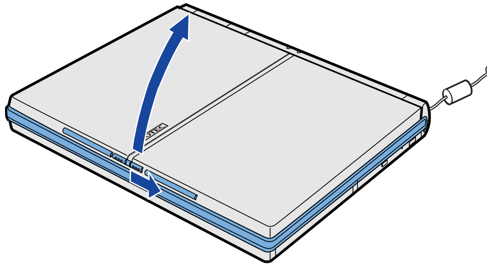
自分の名前などを登録して、パソコンを使える状態にする作業のことを、「セットアップ」といいます。セットアップが終わると、さまざまなソフトが使えるようになります。



セットアップはあわてずに！

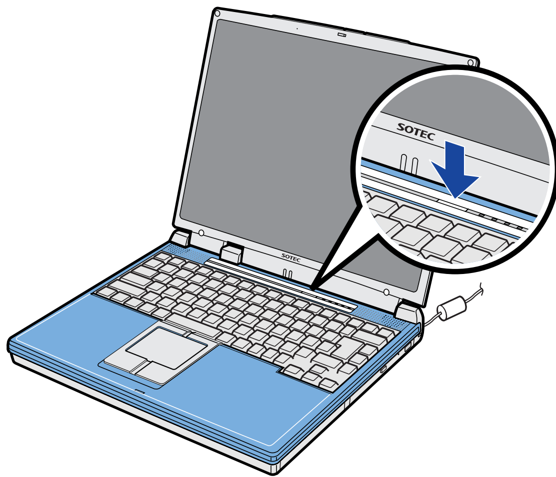
セットアップ作業中の画面の切り替えには、少し時間がかかります。
これは、パソコンの内部でいろいろな設定の処理が行われているためです。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソルの矢印が⌛（砂時計）になっているときは、キーを押したり、タッチパッドのボタンを何度も押さないでください。

1



手前のディスプレイカバーラッチを右へスライドして、見やすい角度までディスプレイカバーを開きます。

2



電源スイッチを押します。



Windows2000 セットアップが終了するまでは、AC アダプタを接続したままでお使いください。

3



しばらくすると、Windows2000 のセットアップウィザードを開始する画面が表示されます。

[次へ]ボタンを左クリックします。

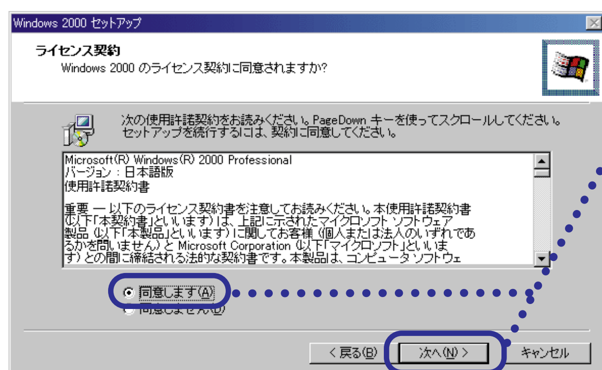
【ライセンス契約】ウィンドウが表示されます。



操作の途中で電源を切らない！

セットアップ作業には、約 20 分かかります。セットアップの作業中は、絶対にパソコンの電源を切らないでください。セットアップが終わる前に電源を切ると、故障の原因になります。

4



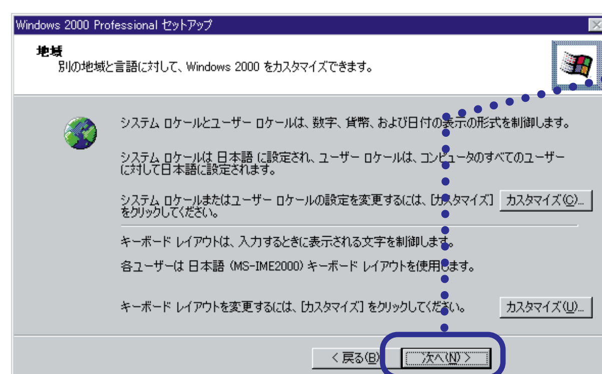
内容をよく読み、[同意します]の○を左クリックして◉に変えてから、[次へ]ボタンをクリックします。

【地域】ウィンドウが表示されます。


注 意

[同意しません]を選択すると、セットアップはできません。

5

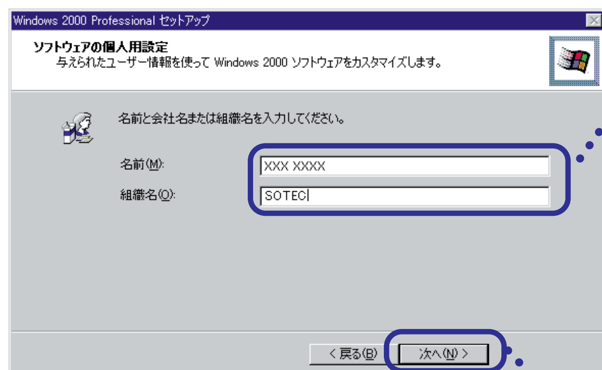


変更する必要がなければ、[次へ]ボタンを左クリックします。

日本語以外の言語に設定するときや、キーボードのレイアウトを変更するときのみ、それぞれの[カスタマイズ]ボタンをクリックして、画面に表示されるメッセージに従って設定します。

【ソフトウェアの個人用設定】ウィンドウが表示されます。

6



名前と会社名(組織名)を入力します。

ネットワークにつないで使用する場合、アルファベットで入力することをお薦めします。

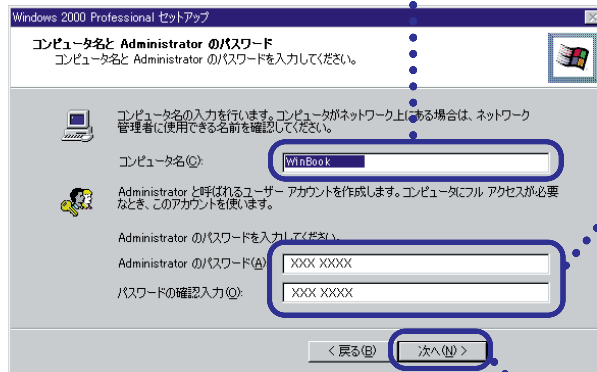

注 意

ここで設定した名前と会社名は、セットアップが完了すると変更ができなくなります。変更する場合にはリカバリが必要になります。

[次へ]ボタンを左クリックします。

【コンピュータ名と Administrator のパスワード】ウィンドウが表示されます。

7



必要に応じてコンピュータ名を入力します。



本機をネットワーク上で使用する場合、コンピュータ名が同じネットワーク上の他のパソコンと重複しないようにしてください。

Administrator のパスワードを 2 ヵ所に入力します。

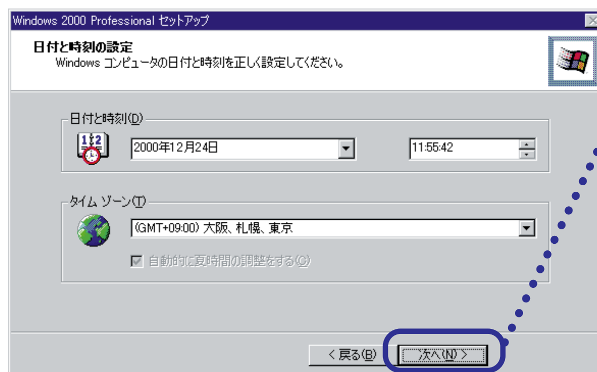


ここで設定した Administrator のパスワードは絶対に忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまうとリカバリが必要になります。

[次へ]ボタンを左クリックします。

【日付と時刻の設定】ウィンドウが表示されます。

8



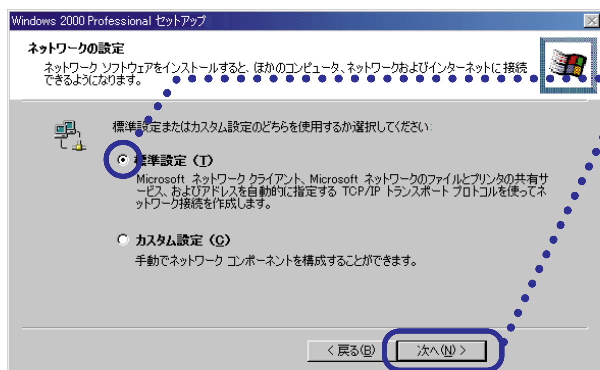
設定を確認し、[次へ]ボタンを左クリックします。



カレンダと時計が間違っていると、データファイルなどのタイムスタンプが間違って記録され、データ更新時や他のパソコンで作成されたファイルを読み込んだときなどに他のファイルと整合性がとれなくなります。最悪の場合、消す必要のないファイルが消されることもありますので、必ず正しい日付と時刻を設定してください。

しばらくすると、【ネットワークの設定】ウィンドウが表示されます。

9



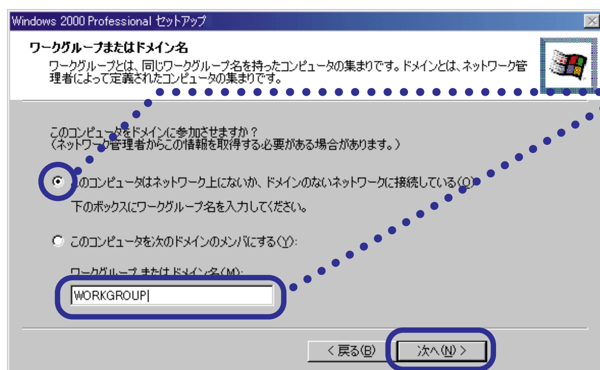
[標準設定]にチェックが入っている(◉になっている)ことを確認してから、[次へ]ボタンを左クリックします。

【ワークグループまたはドメイン名】ウィンドウが表示されます。


アドバイス

[カスタム設定]はセットアップ完了後に変更できます。ここでは[標準設定]を選択してください。

10



[このコンピュータはネットワーク…]にチェックが入っている(◉になっている)ことを確認してから、[ワークグループ名またはドメイン名]にワークグループ名を入力します。


アドバイス

- **「このコンピュータはドメイン…」はセットアップ完了後に変更できます。ここでは手順の通りに設定してください。**
- **ワークグループ名は半角アルファベットで分かりやすい名前を入力してください。**

[次へ]ボタンを左クリックします。

しばらくすると、【Windows2000 セットアップウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。

11



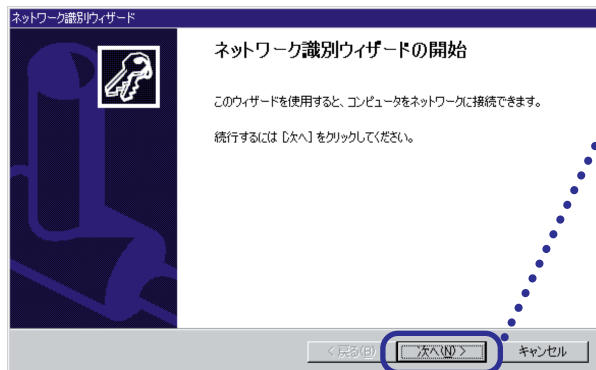
[完了]ボタンを左クリックします。

コンピュータが再起動し、【ネットワーク識別ウィザードの開始】ウィンドウが表示されます。


注 意

再起動中は画面の表示がいろいろ変化しますが、パソコンの異常ではありません。絶対に電源を切らないでください。

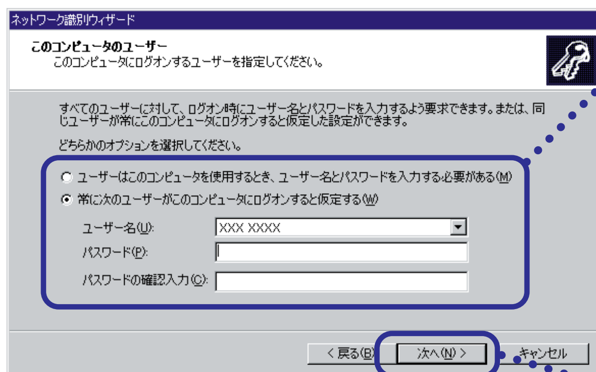
12



[次へ]ボタンを左クリックします。

【このコンピュータのユーザー】ウィンドウが表示されます。

13



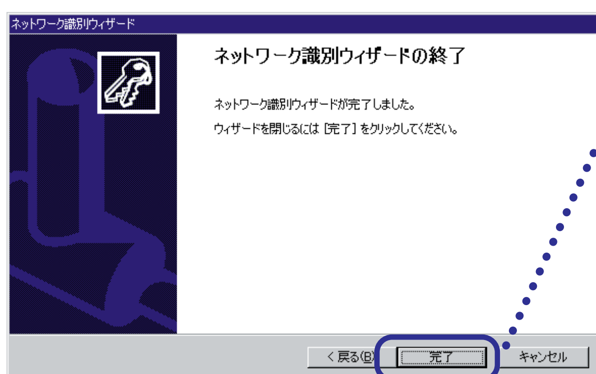
ユーザーを指定します。

会社などで複数のユーザーが本機を使用する場合は、[ユーザーはこのコンピュータを…]を選択します。
自宅などで基本的には自分だけしか本機を使用しない場合は、[常に次のユーザーが…]を選択してから、ユーザー名やパスワードを指定します。

[次へ]ボタンを左クリックします。

【ネットワーク識別ウィザードの終了】ウィンドウが表示されます。

14



[完了]ボタンを左クリックします。

マウスポインタが ⌛ から ↖ に変わると、セットアップ作業が完了です。いよいよインターネット、メール、TV、ゲームなどのさまざまなソフトが使えるようになります。
Windows2000 に関する基礎知識や、パソコンの基本操作については、同梱の「Windows2000 入門」で説明しています。この後は、「Windows2000 入門」をご覧ください。

☞ 「Windows2000 入門」



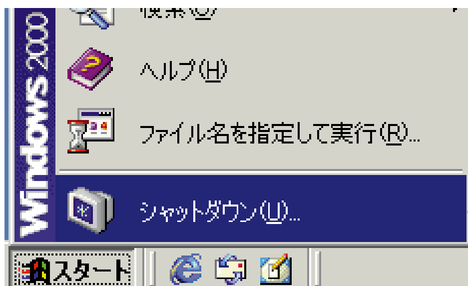
手順 13 で「ユーザーはこのコンピュータを…」を選択した場合、【Windows へログオン】ウィンドウが表示されます。手順 7 で入力した Administrator のパスワードを入力して、[OK]ボタンを左クリックします。



Windows2000 を終了します

Windows2000 のセットアップが終了したら、一度、電源を切ってみましょう。

1



[スタート]ボタンを左クリックして、[シャットダウン]に矢印をあわせて、再度左クリックします。

2



[シャットダウン]が表示されていることを確認して、[OK]ボタンを左クリックします。

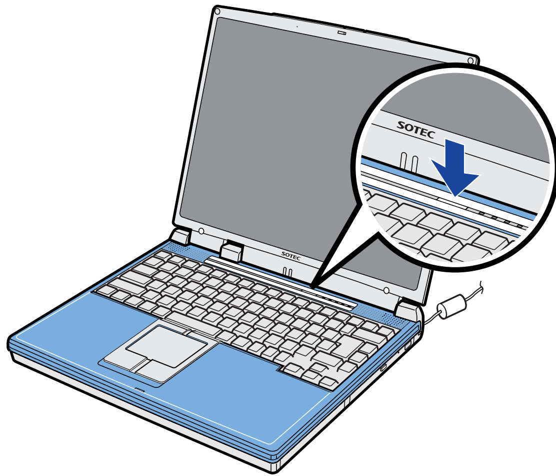
本体の電源は自動的に切れます。



モニタは長時間電源を ON にしたまま、放置しておくと自動的にスタンバイ状態に入ります。

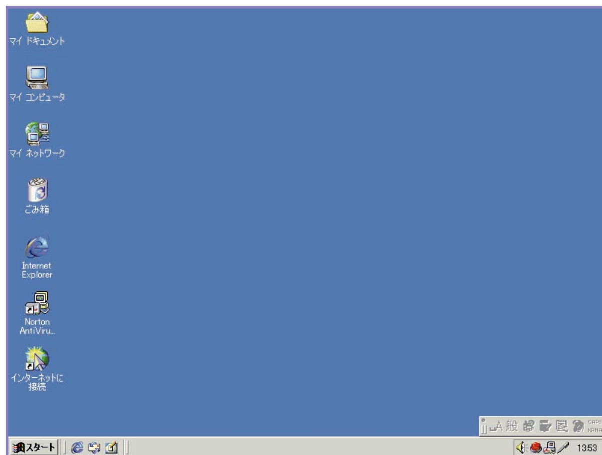
2 回目以降に電源を入れるときは

1



パソコンの電源を入れます。

2



パソコンの電源を入れてから、最初の 30 秒ぐらいは、画面の表示がいろいろ変化します。
次の画面が出るまで、何もせずに待ってください。


アドバイス

セットアップの設定によっては最初に【Windows へログオン】ウィンドウが表示されます。Administrator のパスワードを入力して、[OK]ボタンを左クリックしてください。




注 意

- パスワードを入力する場合、パスワードはメモをとるなどして、忘れないようにしてください。
- リカバリ CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れたまま電源を入れた場合、本機はリカバリ CD-ROM から立ち上がります。その場合、画面の指示に従い、再インストールを中断した後、リカバリ CD-ROM を取り出してから再起動してください。
- 本機の電源を OFF にするときに、正しい手順で操作をせず、いきなり電源スイッチを押すなどして電源を OFF にする操作を繰り返すと、Windows2000 のシステムが壊れ、Windows2000 のリカバリが必要になることがあります。
- 本製品に付属のリカバリ CD-ROM は、他の製品ではご使用になれません。

「ファーストステップが終了したら」へ

5 ファーストステップが終了したら

これで本製品の準備は完了しました。次に、サポートを受けるための登録をしましょう。

サポートサービスおよび製品保証について

梱包品の外箱に貼り付けられている封筒の中に、カスタマID ・保証書お申込書が同封されています。

■カスタマ ID を登録されると

登録されたカスタマ ID をお伝えいただくだけで、弊社データベースに登録されたお客様のサポートに関する履歴情報を参照しながら、これまでの対応内容を踏まえた円滑なサポートサービスを行なうことができます。

■保証書のお申し込みをされると

本製品の保証期間が、本製品購入日から 1 年間に延長します。お申し込みをされない場合は、本製品購入日から 3 カ月になります。

サービスの詳細については、同梱の「SOTEC テクニカルサポートサービスのご案内」をよくお読みください。

添付マニュアルの紹介

■WinBook S series ユーザーズガイド

フロッピーディスクドライブ、CD-ROM ドライブの使い方など、S series の基本的な使用方法について説明しています。
また、S series に接続できるさまざまな周辺機器の説明をしています。

■ Windows2000 入門

Windows2000 の基本的な機能や操作方法を紹介しています。
Windows2000 の使い方がわからない場合は、必要に応じてお読みください。

■ SOTEC テクニカルサポートサービスのご案内

カスタマ ID 登録および保証書のお申込書の方法について説明しています。また、本製品をご使用中に困ったことが起きたときの対処手順および問い合わせ先、リカバリ CD-ROM を使用して本製品のハードディスクの内容を購入時の状態に戻す方法について説明しています。

■ Tideo ユーザーズガイド

デジタルビデオ編集をするためのソフトウェア「Tideo DV」の使用方法について説明しています。

■Easy CD Creator ユーザーズガイド

Easy CD Creator を使った CD レコーダ機能について説明しています。

WinBook S series
ーWindows2000 Modelー
ファーストステップガイド

2001年5月　初版
株式会社ソーテック

SOTEC

EN1522A